

# BATMOBILE

バットモービル 1966

PACK  
9



FANHOME



Copyright © 2025 DC.  
BATMAN and all related characters and  
elements © & ™ DC. WB SHIELD: © & ™ WB. (\$25)

# BATMOBILE

バットモービル 1966

## CONTENTS

### STAGE 36 ..... 151

1. ドライブシャフト後部の組み立て
2. ドライブシャフト前部の組み立て
3. ドライブシャフトの取り付け

### STAGE 37 ..... 155

1. フロアパネルの取り付け

### STAGE 38 ..... 158

1. シートパンの取り付け
2. ドライブシャフトベアリングの固定

### STAGE 39 ..... 161

1. ブレーキホース接続部の取り付け
2. 左ブレーキドラムの取り付け
3. 右ブレーキドラムの取り付け
5. ケーブルの準備

### STAGE 40 ..... 166

1. ホイールの組み立て



# YOUR CAR PARTS

ドライブシャフトを組み立て、トランスミッションを後輪軸に接続する。



36A



36B



36C



36D



36E



36F



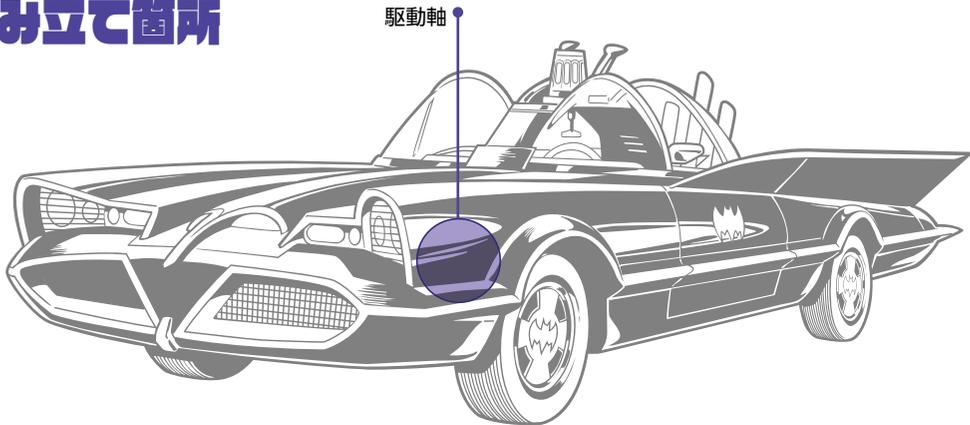
AP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パーツナンバー	内 容	数 量
36A	前輪駆動シャフトA	1
36B	前輪駆動シャフトB	1
36C	ユニバーサルジョイント	2
36D	センターサポートベアリング	1
36E	駆動シャフトベアリング	1
36F	後輪駆動シャフト	1
AP	1.7×4mm	12+予備



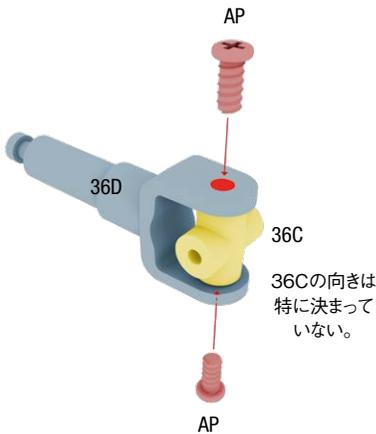
## 組み立て箇所



組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

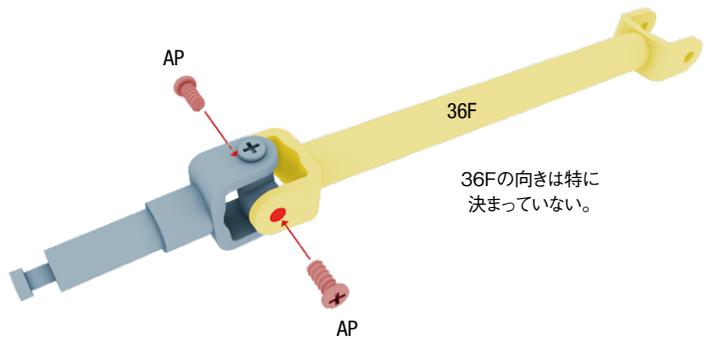
赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。  
黄色: 新たなパーツ。

## 1. ドライブシャフト後部の組み立て



1

まず、36Cを36Dに、2本のAPネジで取り付ける。



2

次に、36Fを36Cに、2本のAPネジで固定する。

### ドライブシャフトベアリング

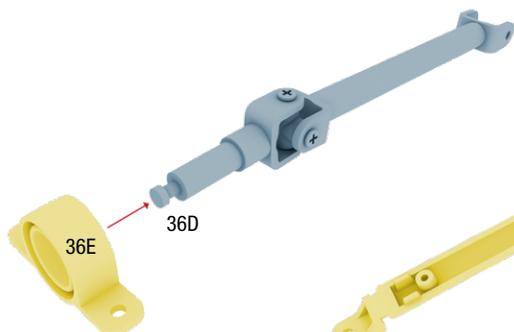
この時点では、まだドライブシャフトベアリングのパーツは未完だ。STAGE38でパーツを固定していく。



### 2. ドライブシャフト前部の組み立て

**1**

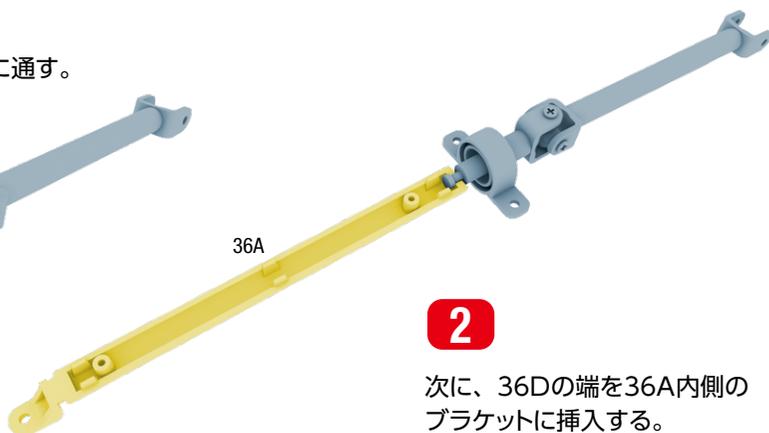
まず、36Eを36Dに図のように通す。



36Eの向きは特に決まっていない。

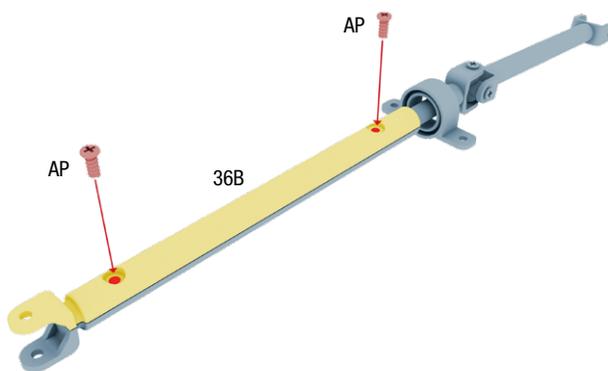
**2**

次に、36Dの端を36A内側のブラケットに挿入する。



**3**

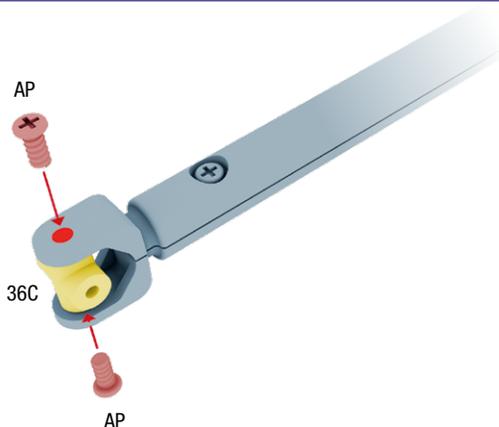
36Bで覆い、2本のAPネジで固定する。



**4**

最後に、シャフト先端に36Cを2本のAPネジで取り付ける。

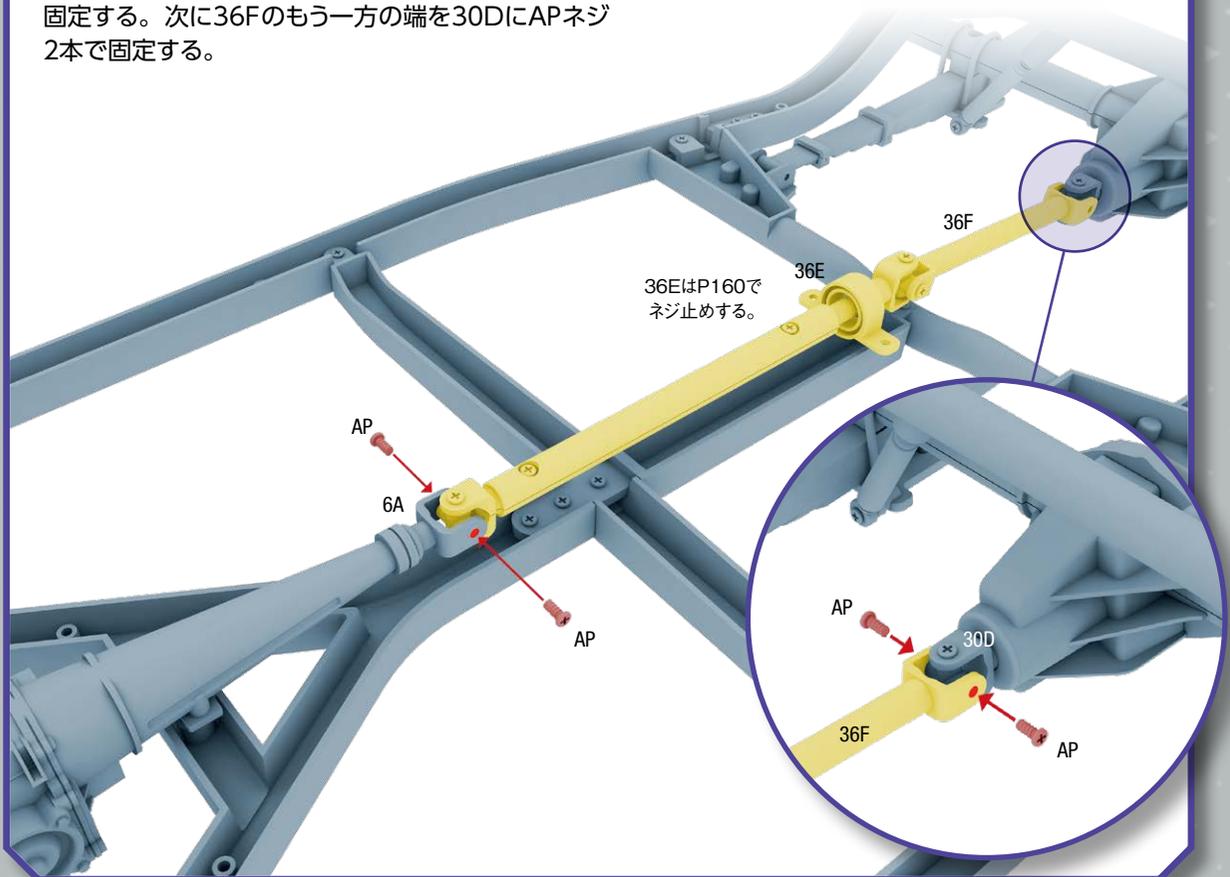
36Cの向きは特に決まっていない。



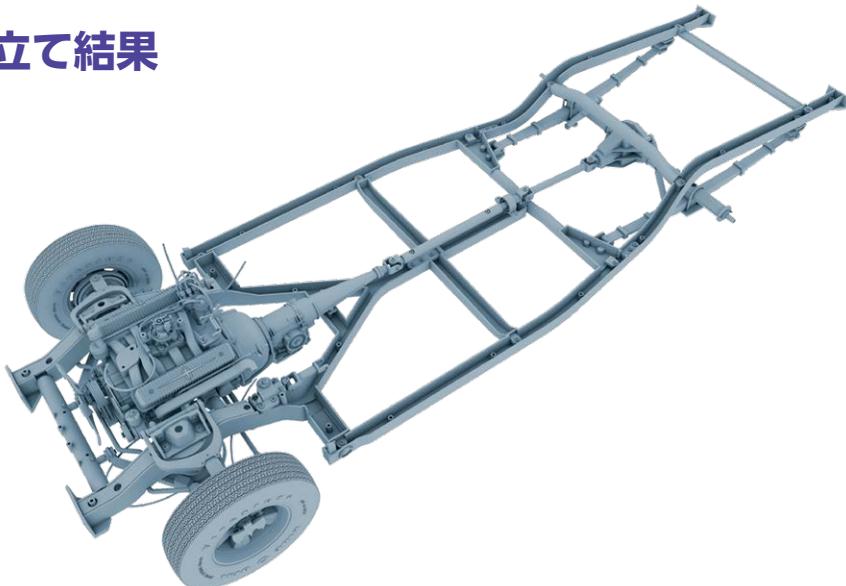


### 3. ドライブシャフトの取り付け

36F先端にあるユジョイントを、6AにAPネジ2本で固定する。次に36Fのもう一方の端を30DにAPネジ2本で固定する。



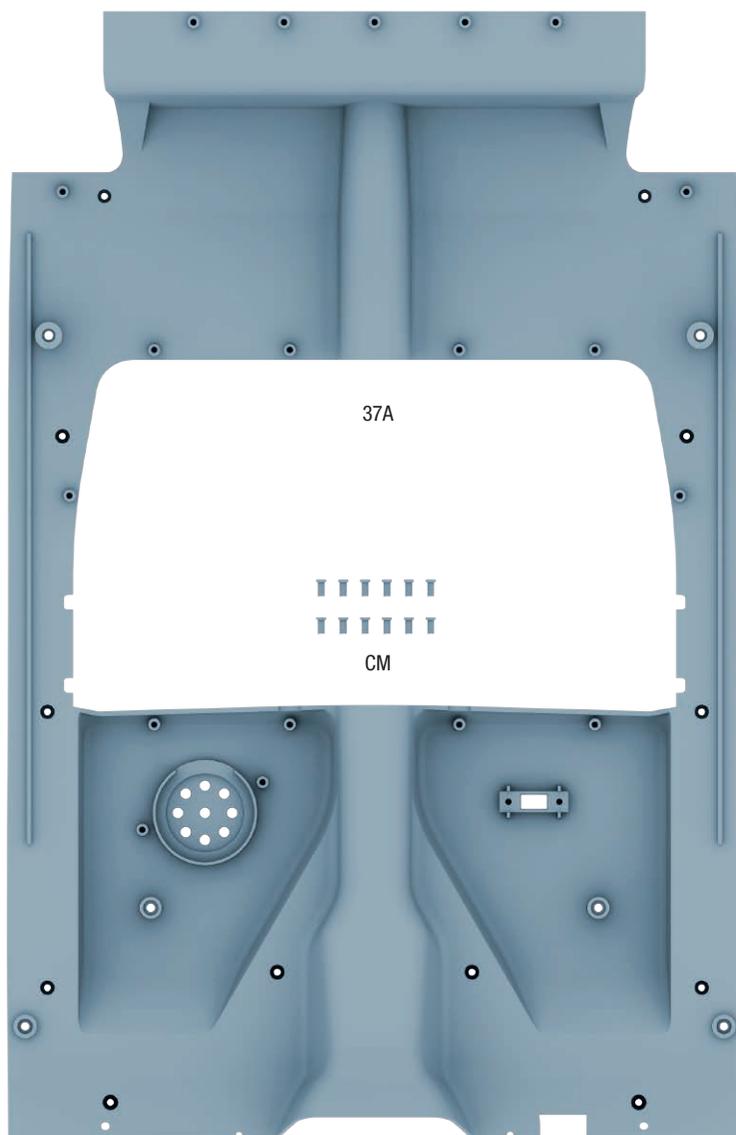
### 組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

フロアパネルをボディフレームに取り付けよう。

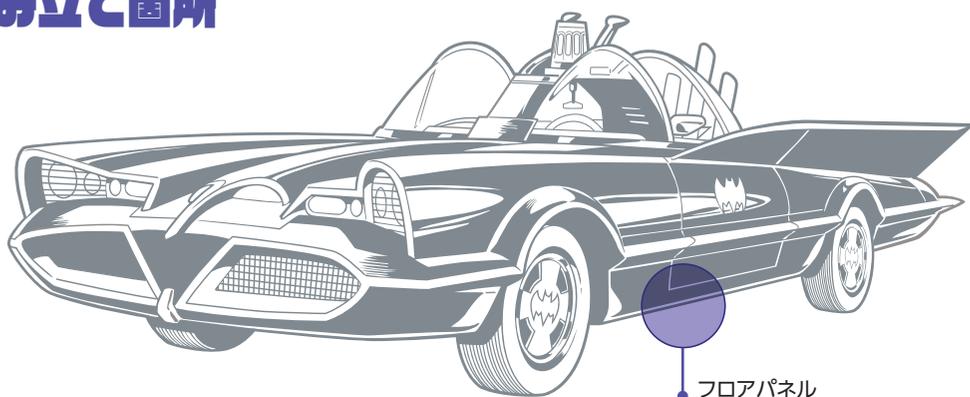


注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パーツナンバー	内 容	数 量
37A	フロアパネル	1
CM	2×4mm	12+予備



### 組み立て箇所



フロアパネル

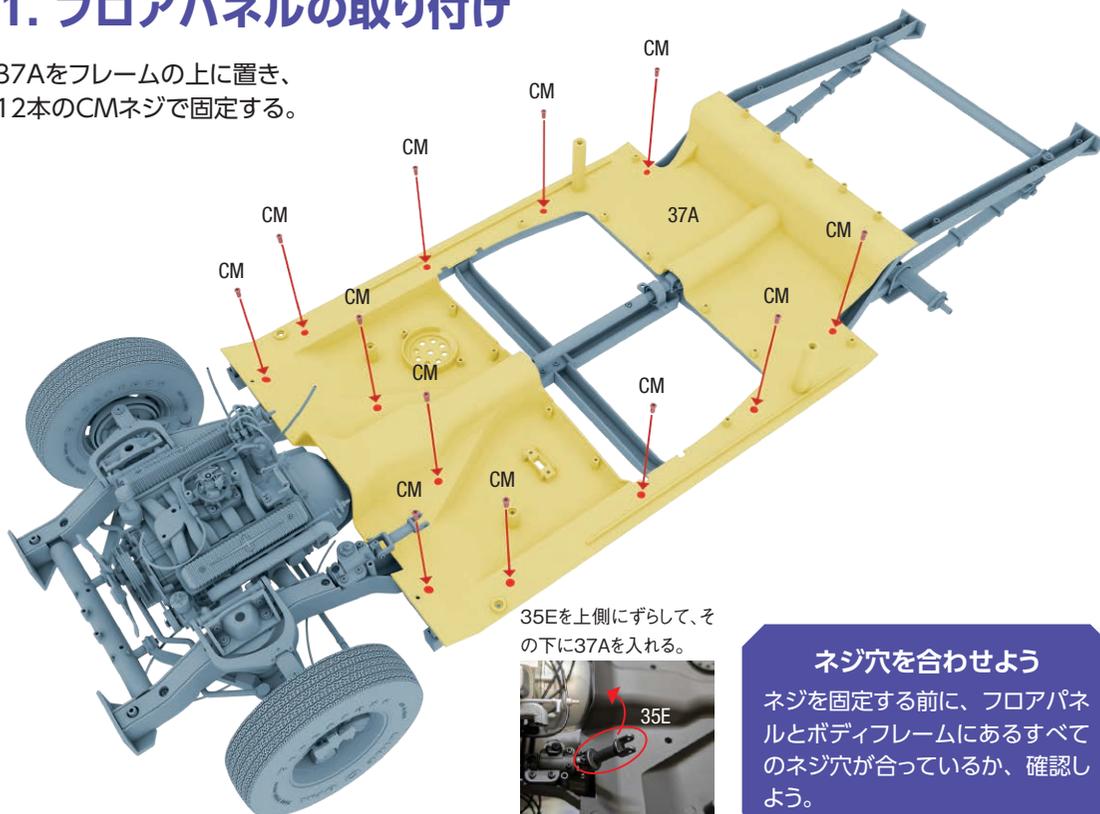
組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

**赤色:** 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

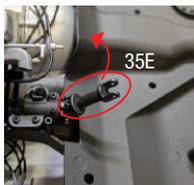
**黄色:** 新たなパーツ。

### 1. フロアパネルの取り付け

37Aをフレームの上に置き、12本のCMネジで固定する。



35Eを上側にずらして、その下に37Aを入れる。

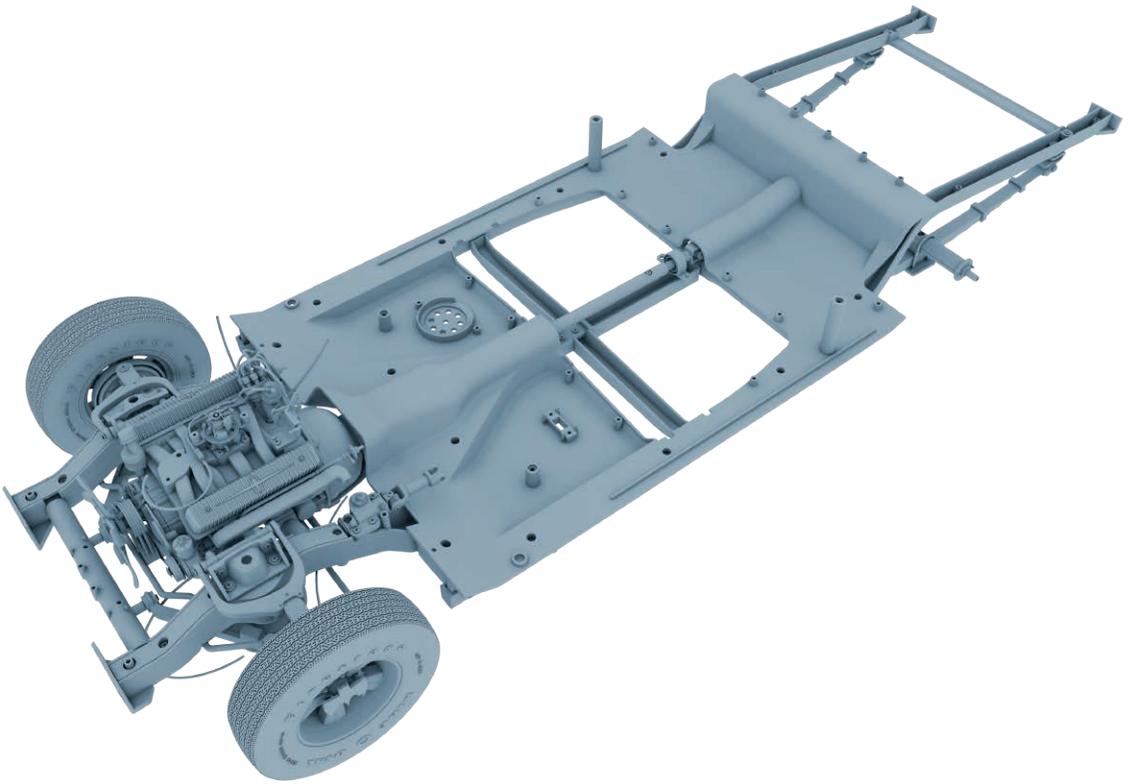


#### ネジ穴を合わせよう

ネジを固定する前に、フロアパネルとボディフレームにあるすべてのネジ穴が合っているか、確認しよう。



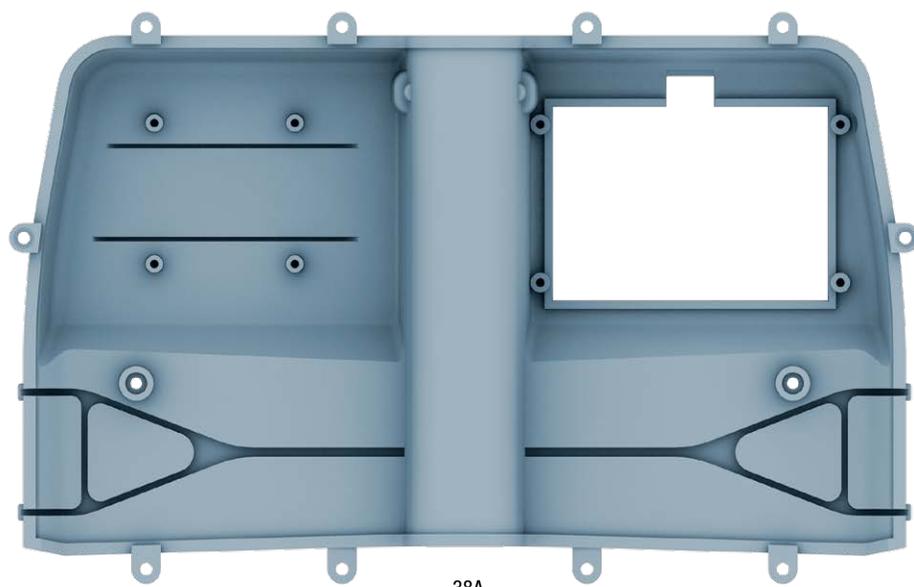
組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

フロアパネルをボディフレームに取り付けよう。



38A



CM



AP

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。  
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パーツナンバー	内 容	数 量
38A	シートパン	1
CM	2×4mm	10+予備
AP	1.7×4mm	2+予備

## ネジの締め付け

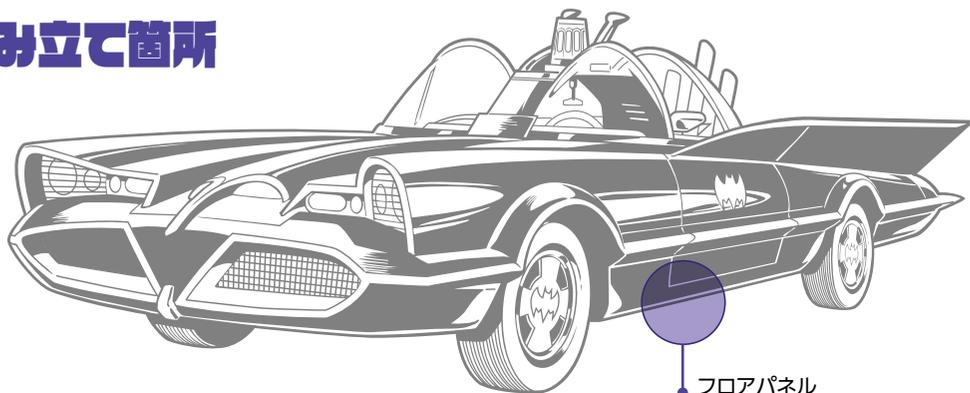
ネジ名のアルファベット末尾が M のネジ (BM や CM など) は金属に、P のネジ (BP や CP など) はプラスチックに、それぞれねじ込む。

金属用のセルフタッピングネジは、受け側の穴にまずはネジを半分だけねじ込む。次にネジを緩め、ネジ山が切れるときに出る切り屑を取り出す。最後にネジを受け穴に完全にねじ込む。

プラスチック製ネジは、締めすぎないように注意。金属製ネジは、頭部が固定面に接触するまでしっかり締めよう。



### 組み立て箇所



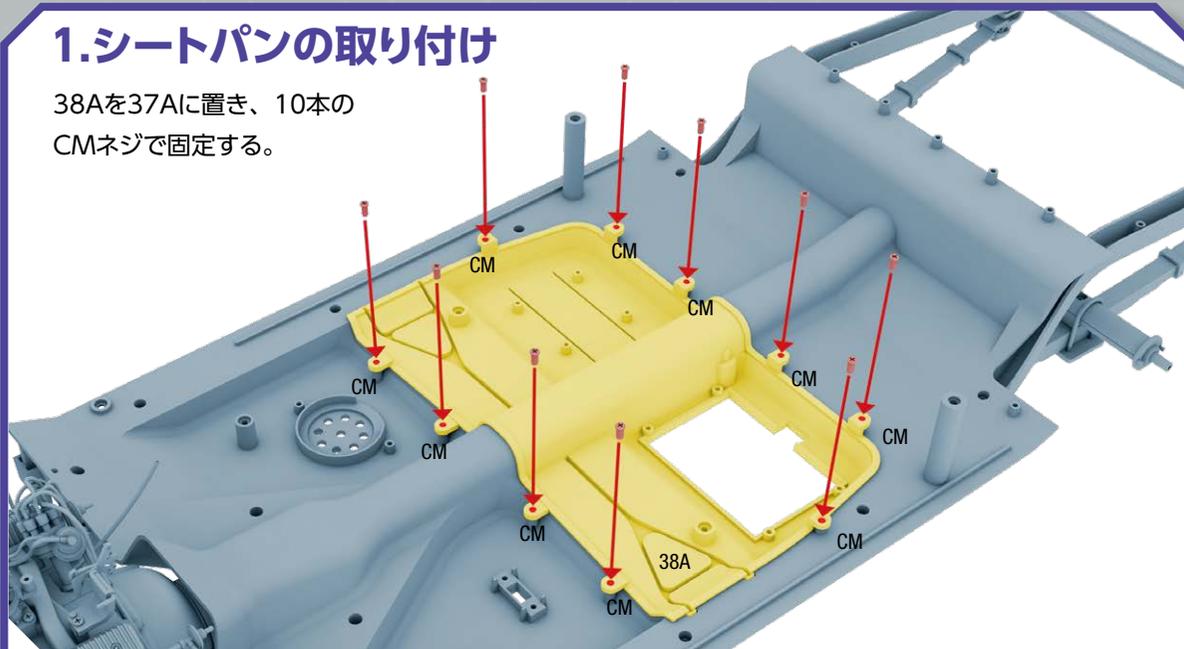
組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色：新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色色：新たなパーツ。

### 1.シートパンの取り付け

38Aを37Aに置き、10本のCMネジで固定する。



38Aの裏側には36Eを納めるためのハウジング(溝)がある。(赤丸部分)



38Aを37Aに置く際、36Eがハウジングに収まるように置く。

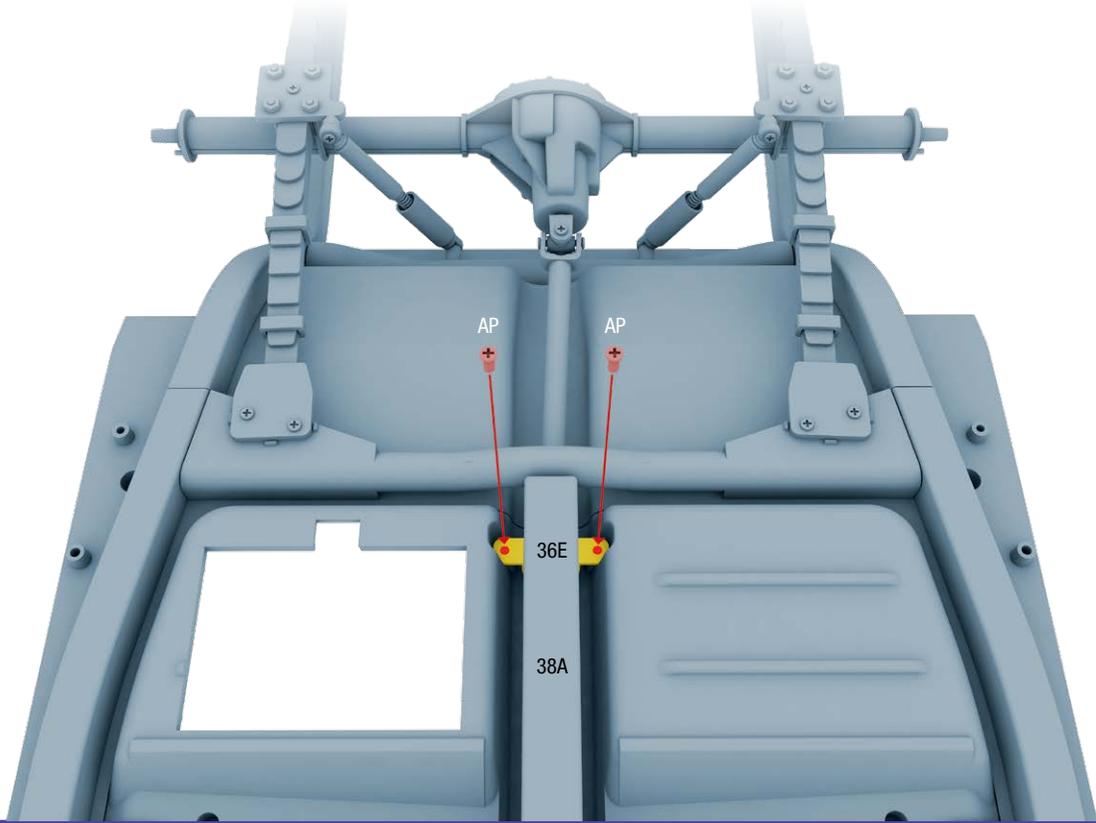


ちゃんと収まれば、裏から見ると36Eのネジ穴が写真の位置に収まっていることが分かる。

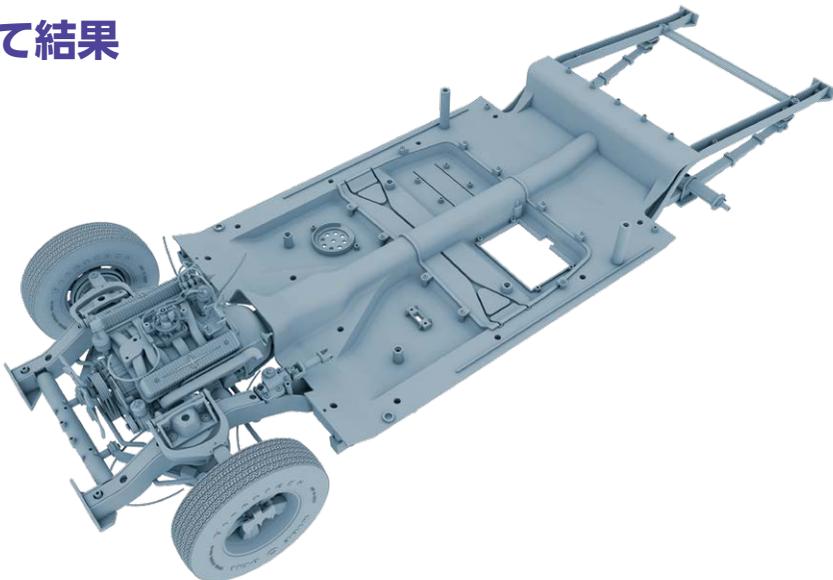


## 2. ドライブシャフトベアリングの固定

組み立てたパーツを裏返して、36Eを38Aに2本のAPネジで固定する。



## 組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

ブレーキドラムとブレーキラインを取り付けていく。



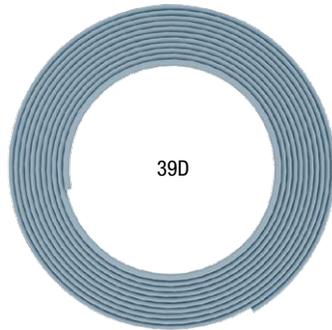
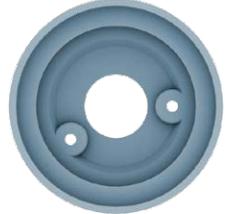
39A  
裏に「L」の刻印



39B  
裏に「R」の刻印



39C



39D



39E



39F

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

パーツナンバー	内 容	数 量
39A	後部左ブレーキドラム	1
39B	後部右ブレーキドラム	1
39C	バックプレート	2
39D	後部ブレーキライン	1
39E	ブレーキホース接続部	1
39F	後部ブレーキラインブラケット	1

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

**赤色:** 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

**黄色:** 新たなパーツ。

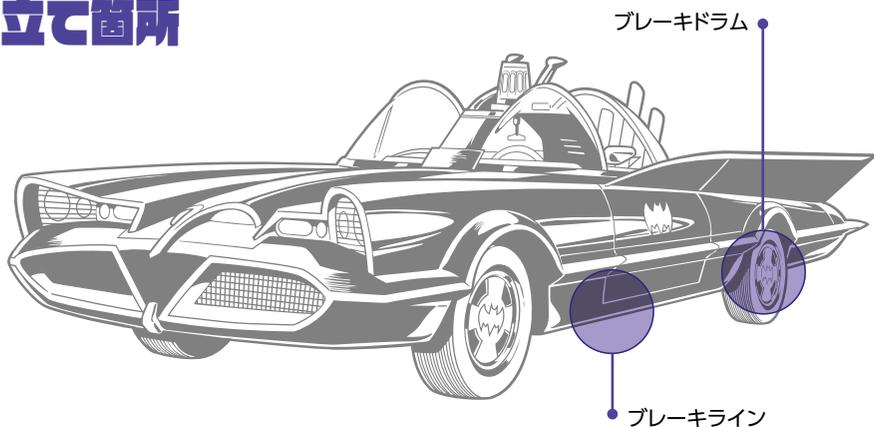
## PVC (塩ビ) 製のケーブル

PVC 製ケーブルは柔らかいので、取り付けるときピンセットを使うとよい。ケーブル端から 5mm 付近をつかみ、ケーブル端がコネクタピンにしっかりとハマるように押し込む。ケーブルの端が細すぎてピンにはまらない場合は、ケーブルの端に爪楊枝を慎重に挿入して太くする。ただし、ケーブルの端が裂けないように注意しよう。



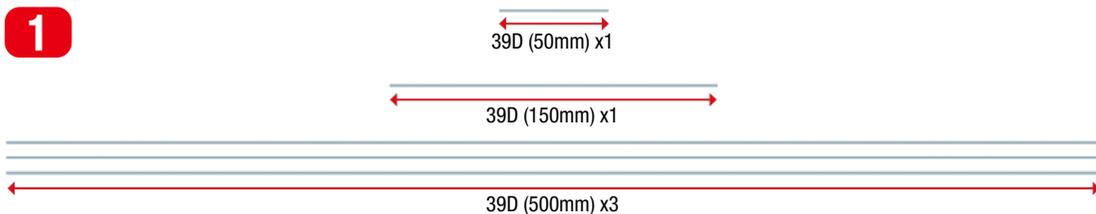


### 組み立て箇所



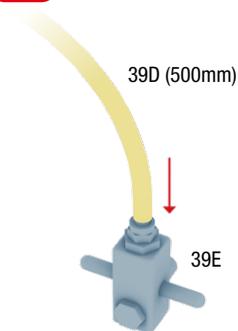
### 1. ブレーキホース接続部の取り付け

**1**



39Dを、50mmに1本、150mmに1本、500mmに3本、それぞれ切り出す。

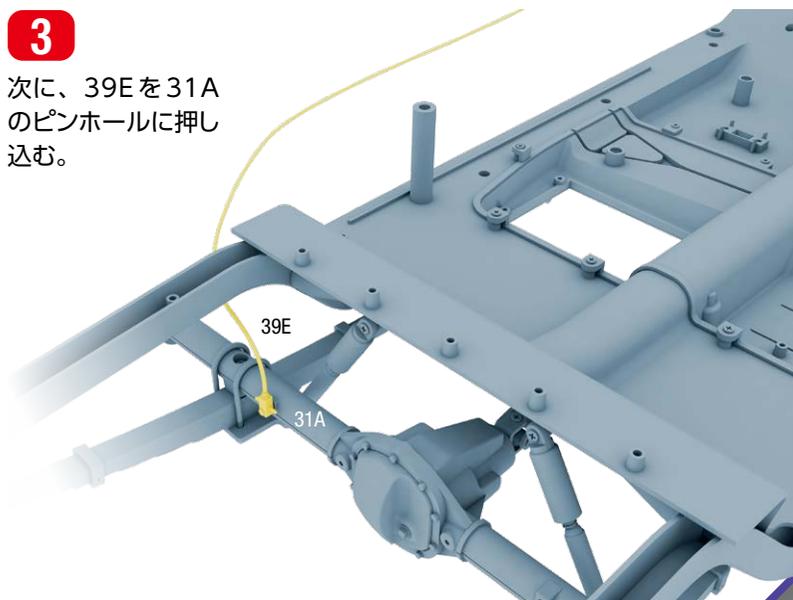
**2**



まず500mmのケーブルを1本用意する。図示のように、39Eのピンに一方の端を押し込む。

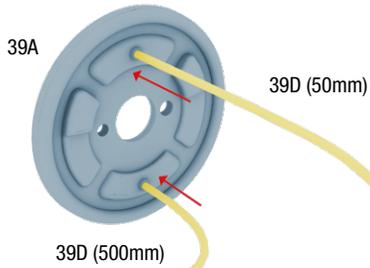
**3**

次に、39Eを31Aのピンホールに押し込む。

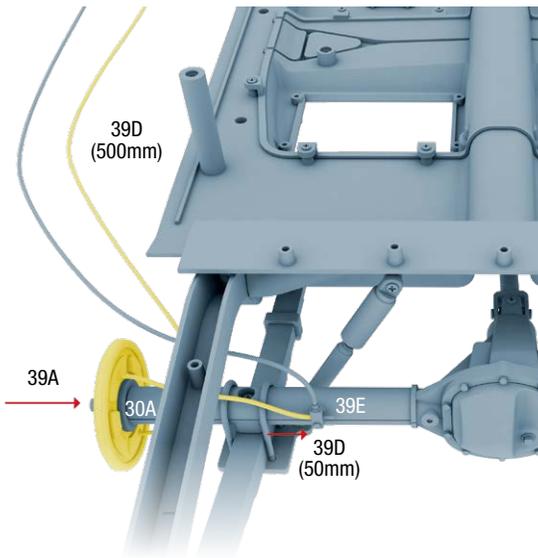




## 2. 左ブレーキドラムの取り付け

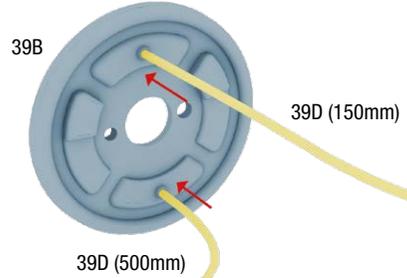
**1**

39Aのピンに、50mmの39Dの一端を押し込む。もう一方の500mmの39Dの一端をもう一つのピンに取り付ける。

**2**

39Aを30Aに押し込み、50mmの39Dのもう一方の端を、39Eのピンにさし込む。

## 3. 右ブレーキドラムの取り付け

**1**

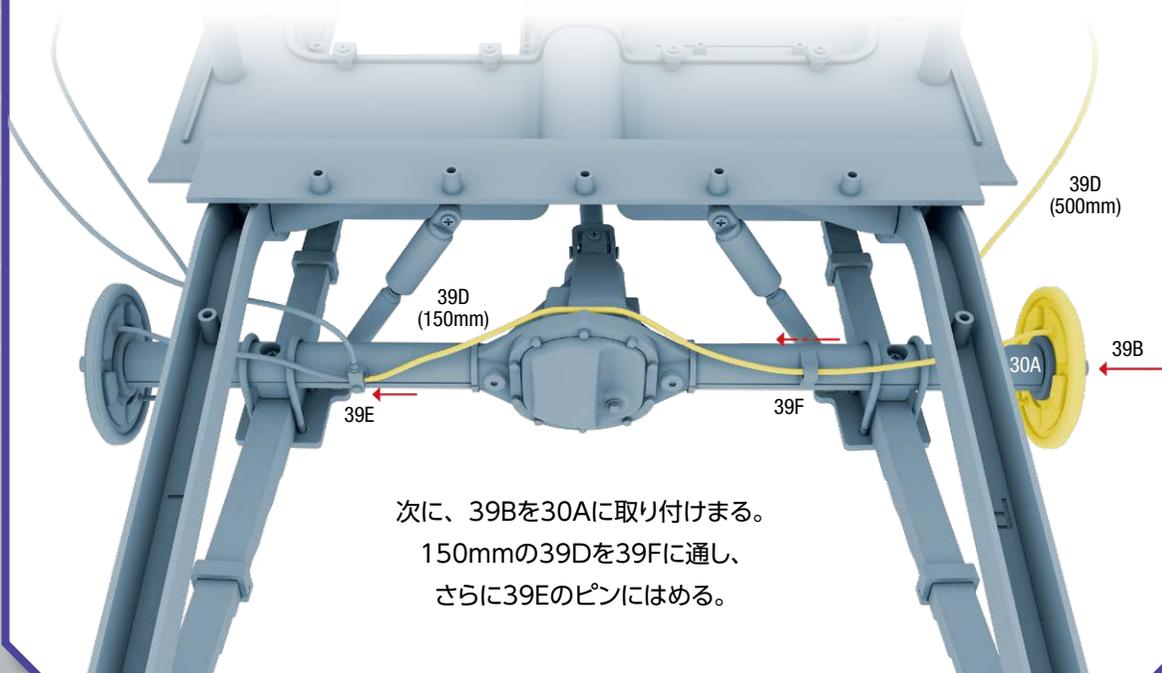
150mmの39Dの一端を39B側面のピンに取り付け、残りのピンに500mmの39Dを接続する。

**2**

39Fを31Aに押し込む。

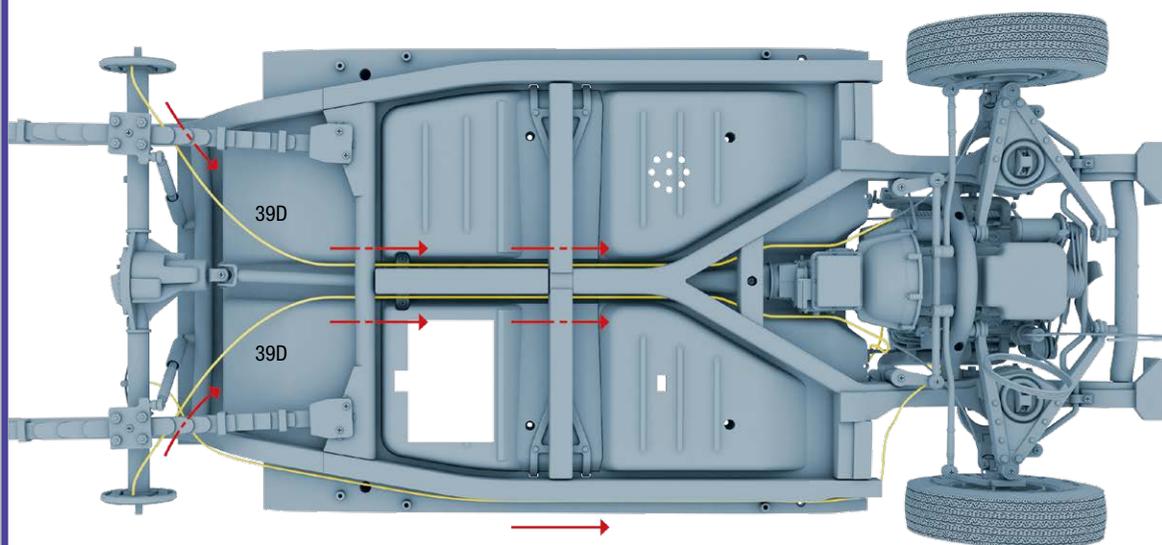


### 4. 右ブレーキドラムの取り付け(続き)



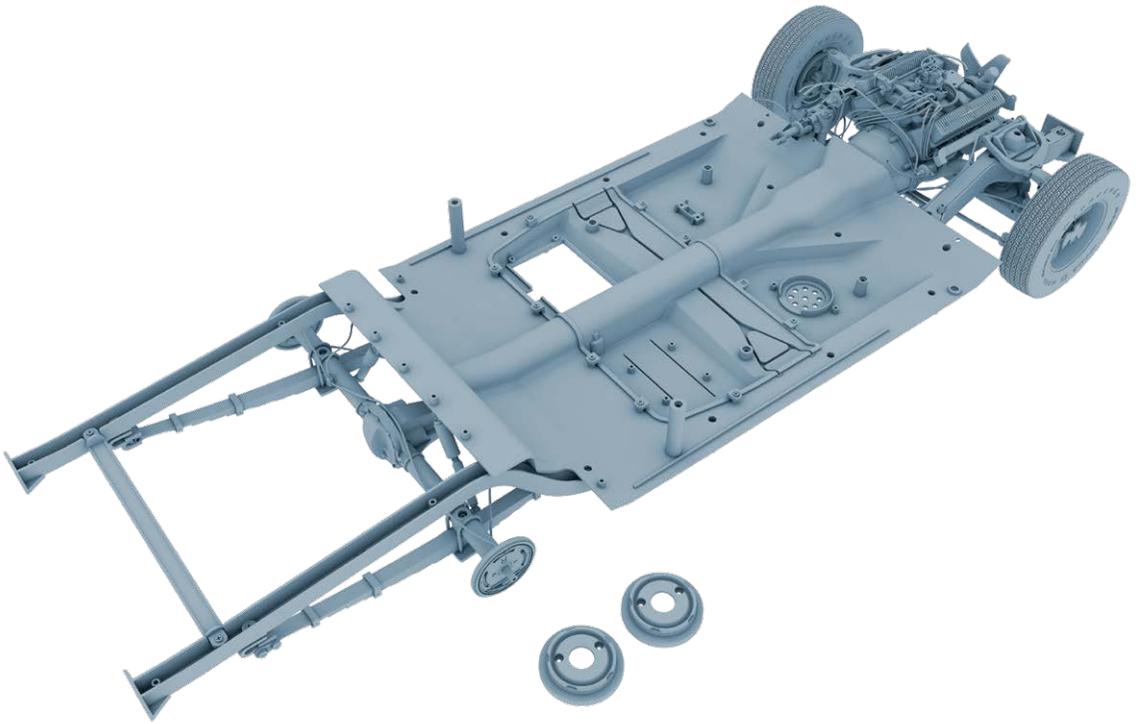
### 5. ケーブルの準備

3本の500mmの39Dを、図のように車の底面を通しておく。  
2枚の39Cは、後の組み立てに使用するので大切に保管しておこう。





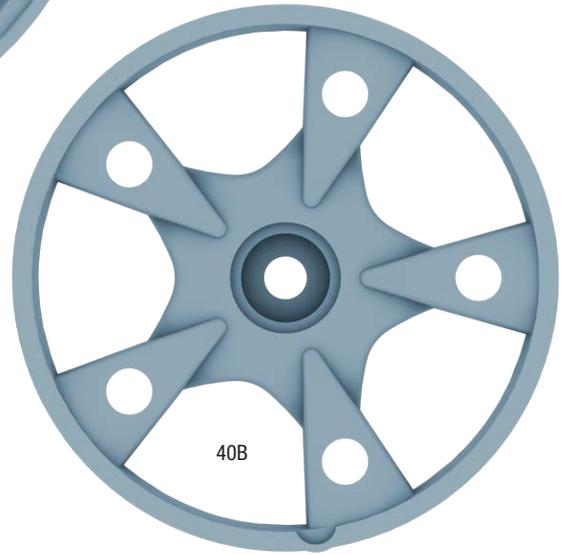
組み立て結果





## YOUR CAR PARTS

リアホイールの組み立てを始めよう。



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

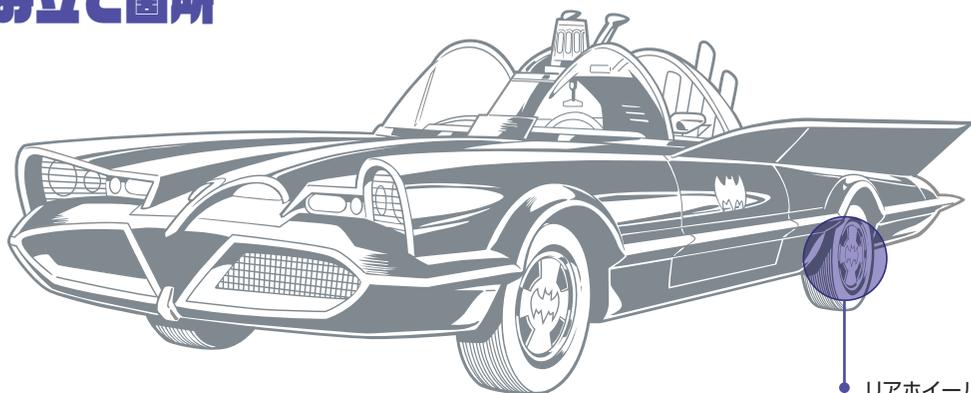
パーツナンバー	内 容	数 量
40A	40A アウターホイール 1	1
40B	40B センターホイール 1	1

**固定されていないパーツ**

ネジなどで固定されていないパーツは逆さに持ったときに外れてしまうことがある。しっかりと固定されるまで大切に保管しておこう。



### 組み立て箇所



リアホイール

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

**赤色:** 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

**黄色:** 新たなパーツ。

## 1. ホイールの組み立て

40Aを裏返し、内側が手前に向くように置く。次に40Bを5つのネジポストに差し込む。

この段階では固定しないので、このまま保管しておこう。



40Aと40Bの組み合わせは、位置が決まっている。40Aのエアバルブの位置に、40Bの半円状の凹みを組み合わせる。





組み立て結果

